

# 大阪市・大阪公立大・大阪ガスの連携によりバイオプラスチック容器を 中浜下水処理場にてエネルギー化する実証実験を開始します

大阪城東部地区のコンセプト：「大学とともに成長するイノベーション・フィールド・シティ」

## 実証イメージ

大阪公立大学  
森之宮キャンパス

バイオプラスチック製弁当容器  
(大阪ガス(株)提供)

大阪ガス(株)

バイオプラスチック分解物  
の運搬

大阪市  
中浜下水処理場

## [実証実験の目的]

- ・バイオプラスチック製品のエネルギー化フローの実証検証（回収・分解物の生成・バイオガス化）
- ・下水処理場の消化槽での導入効果の確認

発電した電気は  
下水処理場内で利用

下水汚泥  
バイオプラスチック  
分解物

消化ガス  
(バイオガス)

消化槽

ガス発電機

実施イメージ

バイオプラスチック製容器の使用・回収

令和7年11月4日(月)～12月22日(月)

バイオプラスチック  
分解物の生成

バイオプラスチック分解物のバイオガス化  
& バイオガス利用

実用化により

- ・今後普及が進むバイオプラスチックをカーボンニュートラルなエネルギーとして再利用（廃棄物の削減・温室効果ガスの排出抑制）
- ・下水処理場とまちづくりの連携による地域のエネルギー拠点の創出

大阪公立大学 森之宮キャンパス 学生食堂  
(バイオプラスチック製容器を使用の弁当販売場所)